

令和5年11月30日

本市への移住者、過去最多に向け更新中！

～令和5年度上半期移住者数推移～

令和5年度上半期における本市への移住者数は225人114世帯、前年度上半期に比べ約1.4倍の増加となり、過去最多であった昨年度を上回るペースです。

移住者の年代や世帯構成は、40代以下の若者や子育て世帯の移住者が194人と全体の86%となっています。

今後も、移住希望者および移住者に寄り添った相談対応や定住促進に向けた取り組みを進め、もっと選ばれるまちを目指してまいります。

1. 移住者数の推移



2. 移住定住促進の主な取り組み

本市で住み続けるために、移住前後の様々なサポートを強化します。

(1) 移住促進の取り組み

- ・ 都内での移住フェアへの出展（年4回）
- ・ 単独相談会（東京都千代田区）の開催（年7回）
- ・ 移住前の現地活動のサポート・・・宿泊費補助、おためし移住体験
- ・ 東京圏に在住・通勤の方への移住支援金の拡充 など

(2) 定住促進への取り組み

本市ならではの暮らしや文化を体験しながら、移住者同士や地域の方と交流機会を提供。

- ・ 移住者交流会の開催

(3) 移住前後の相談体制の強化

移住支援制度の問合せから子育て環境や仕事・住まいまで、ワンストップでご案内。

- ・ 移住ワンストップ相談窓口
- ・ 移住コーディネーターによる移住前後のサポート

担当：定住交流課出会い定住応援係
課長 近藤 課長補佐 赤間
電話 024-572-5451（直通）

令和5年度上半期 サマリー

移住者数

225人

前年度
同期比 + 63人
(+ 38.9%)

世帯数

114世帯

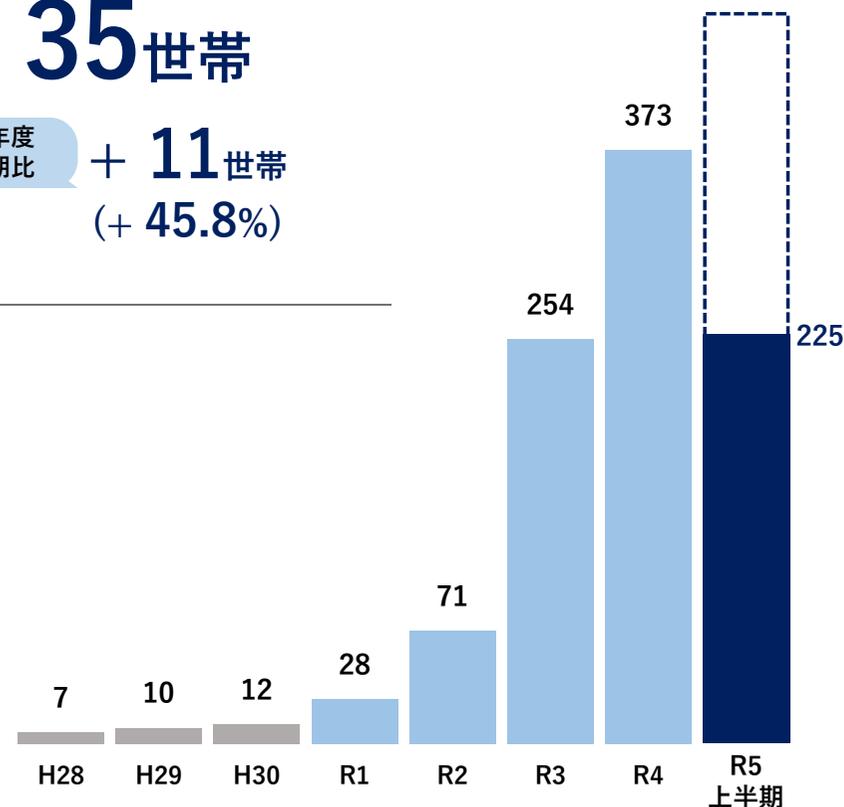
前年度
同期比 + 30世帯
(+ 35.7%)

子育て世帯数

35世帯

前年度
同期比 + 11世帯
(+ 45.8%)

移住者数の推移



- 昨年度を上回るペースの移住者数となっている。移住世帯数に占める、子育て世帯数の割合も昨年度を超えている。([R4]28.6%→[R5]30.7%)
- きめ細やかなサポートと積極的なPRにより、コロナ禍によるニーズの収束後も、さらなる移住者獲得の手応えを感じられる結果となっている。

移住促進の取り組み

移住フェアへの出展

都内で行われる移住フェアに出展し、対面での移住相談を実施。相談を経て、本市へ来訪される方など、より**具体的な検討段階へシフト**させることができている。



相談件数(4回)

47件

出張相談会の実施 (全7回)

有楽町にある県の移住相談窓口を会場に、相談会を本年度より実施。**本市単独**とすることで、**移住意思の高い相談者の対応**が可能となっている。移住フェアが開催されていない月に実施することにより、**ほぼ毎月、対面での相談機会**を創出。



相談件数(4回)

19件

今後の相談会

12月16日(土)/1月13日(土)/ 2月17日(土)

移住前の 現地活動のサポート

宿泊費補助

住まいの内見や就職活動など、移住に向けて事前に来訪した際の宿泊費を補助。

民泊やゲストハウスでのおためし移住

本市の暮らしをリアルに体験したい方向けに、民泊などの利用料を補助。

保育園体験入園 (協力:おかやまこども園)

未就学児のいる世帯を対象として、おためし移住の際の体験入園の案内をスタート。園庭に畑があり自然豊かな環境を体験できる。



特色のある
幼児教育・
保育

冬こそ、おためし移住

移住相談で不安の声が多い、寒さや積雪などを体験できる時期として、12月~2月のおためし移住を提案。



移住促進の取り組み

新婚向け住宅補助

初期費用

15万円

所得制限
なし

家賃(月額)

2万円

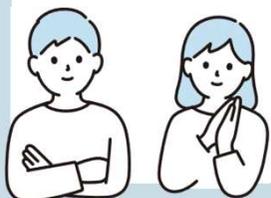
最長
24か月

リフォーム

30万円

申請件数

227件
11月28日現在



東京圏からの移住 移住支援金

単身世帯

60万円

2人以上の世帯

100万円

+



18歳未満の子ども
1人につき

100万円

引越費用の補助

県内市町村

5万円

県外

10万円

第2子以降の 保育料サポート

保育施設の保育料

第2子 半額

第3子以降 無料

放課後児童クラブ利用料

第2子 2,000円 減額

第3子以降 4,000円 減額



定住促進の取り組み



移住者交流会

本市ならではの自然や文化に触れられるだけでなく、移住後の悩みや暮らしについて情報交換し共感できる場を創出。

大波ひまわり種まき &
地域おこし協力隊カフェでの交流



わらじまつりへ参加



茂庭で芋煮会
(飯坂地区地域おこし協力隊
とのコラボ)



予定

12月3日(日)

りんごの収穫&畑作業体験

ふくしまアップルホリデー農作業体験とのコラボ



りんごの収穫作業やコンテナ運び、
反射シート外し、選別などの体験を予定

移住ワンストップ相談窓口

相談

移住支援制度のお問い合わせ、子育て環境や仕事・住まいまで、ワンストップで案内。自分らしくいられる、ふくしまスタイルな暮らしを提案しています。

相談できること

- 住まい
- 仕事(就職/起業/就農)
- 車事情、気候、防災、買い物、町内会など暮らし全般
- 子育て支援など暮らしにかかわる行政サービス
- 移住支援制度 など



相談方法



対面(市内・都内)



電話



メール



Zoom

アテンドサポート

移住準備や検討のために福島市へ来訪された際に、職員が市内を案内。

スーパーや小学校、保育所の場所などの確認に加え、希望に応じて住まいの見学にも付き添います。



福島市はもっと選ばれるまちへ

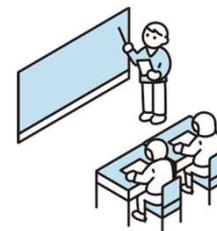
#充実した子育て支援

- 保育施設の待機児童数ゼロ ● えがお赤ちゃん訪問(保健師による家庭訪問)
- 18歳までの医療費無料/第2子以降の保育料補助 ● ファミリーサポート
- 妊娠期からの切れ目のないサポート ● 地域子育て支援センター
- ホームスタート(無料の訪問サポート) ● 子育てアプリえがお



#質の高い教育・保育

- 特色のある幼児教育・保育
- 算数・数学の学力向上サポート
- 福島型個性をのばす教育
- 職場体験などキャリア教育の推進



#住まい

- 新たな公営住宅(DIY住宅・リノベ住宅)
- 新婚・子育て世帯向け公営住宅
- 空き家所有者と取得者へのサポート



#災害に強いまちづくり

- ICTを活用した迅速かつ的確な予測
- さまざまな状況を想定した防災訓練
- 気軽に防災に触れ、楽しく学ぶ機会づくり
(防災体験パッケージ)



#デジタルで豊かな暮らし

- いつでもどこでも本を借りられる電子図書館
- デジタルで豊かな暮らしをすべての世代に
デジタルサポートデスク/世代間デジタル交流



#創業支援

- ポストコロナ対応新規創業・デジタル化支援
- 街なか再生リノベーション(工事費などの補助)
- 街なか空き店舗出店支援(家賃補助)
- ふくしま起業女子応援パッケージ



#きめ細かな移住支援

- 移住ワンストップ相談窓口
- 移住支援金/引越支援金
- 首都圏での移住相談
- おためし移住/市内アテンド

